

# オリンピック聖火ランナーの荒川区コースが決定!!

7月20日(月)尾久の原公園~南千住野球場



尾久の原公園出発↓尾久防災通り↓明治通り↓千住間道↓南千住野球場

## 「荒川区内のコース」

東京オリンピックまで、あと2000日  
2020東京オリンピックの聖火ランナーの東京都内のコースが発表されました。  
7月10日(金)に世田谷区を出発して17日までに多摩と島をまわり、18日(土)からは杉並区から順に23区を走ります。  
7月20日(月)が葛飾区↓江戸川区↓墨田区↓荒川区とつなぎます。最終が24日(金)が新宿です。



# 小林行男

ご意見をお寄せください

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています  
日本共産党荒川区議団

## 区政ニュース

NO. 756  
2019. 12. 29

区議会控室  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
Email: arajcp@tcn-catv.

ne.jp  
ホームページ  
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/

東尾久相談室  
東尾久2-37-3  
TEL・FAX  
3895-0508

### 【聖火リレーの歴史】

オリンピック聖火は、国際オリンピック委員会の権限の元、ギリシャのオリンピックアでもとされる火でオリンピックの象徴



です。現在の聖火リレーは、1936年にドイツのベルリンで開催されたオリンピックで、ヒトラーにて導入された。3年後はじまった第二次世界大戦ではそのコースをたどり他国を侵攻したとされている。残念。

平和の祭典にふさわしくしたいものです。

### 映画「東京オリンピック」上映会 1964年の感動を再び!

1965年3月に公開された市川監督による第18回オリンピック東京大会の様を撮影したフルカラー170分の公式記録映画です。



【日時】: 2020年1月24日(金)  
午後1時~4時(途中休憩あり)  
【会場】: サンパール荒川・大ホール  
【料金】: 無料(定員900名、当日先着順)  
【問合せ】: 荒川区民会館(サンパール荒川)  
TEL: 03-3806-6531

### 若者のひきこもり等に対して家族ができる支援 保護者の方を対象としたセミナー

日時: 2020年1月24日(金) 午後6時30分から午後8時まで  
※注釈 セミナー終了後(午後8時から午後8時30分まで)、個別相談会も行います(事前予約制)

対象者・定員: 荒川区にお住まいで、長期間仕事に就いていない概ね40歳以下のご家族をお持ちの保護者の方・10名(申込順)  
会場: ムーブ町屋 4階 会議室B(ミニギャラリー)  
(荒川区荒川7-50-9 センターまちや内)

参加費: 無料

講師: 河野 久忠(こうの ひさただ)氏  
(NPO法人 青少年自立援助センター)



参加申込み: わかもの就労サポートデスクまで。

電話: 03-3800-6188(電話受付時間: 平日午前10時から午後6時) 申込締切は、1月23日(木)です。

## 法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。  
できるだけ事前にご連絡ください。

### 1月の相談会は、 1月21日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

# 介護保険 低所得者の施設入居者、月2万2千円増も・・・

## 厚生労働省、介護保険制度見直しの取りまとめ案を提示

厚生労働省は16日、社会保障審議会（厚労相の諮問機関）介護保険部会に介護保険制度見直しの取りまとめ案を示しました。

特別養護老人ホーム（特養）など介護保険施設を利用する低所得者に食費や居住費を補助する「補足給付」制度や、高額介護サービス費の所得区分の見直しを明記。利用者に負担増を求めるものとなっています。

介護施設等での食費や居住費は原則自己負担ですが、申請をすれば非課税世帯の低所得者は年金収入等に応じて補助が受けられます。

### 見直しを検討されていた給付抑制と負担増プラン

当初提案	とりまとめ案
施設入居者の居住費・食費の自己負担引き上げ	年金収入120万円以上の入で2万2千円の負担増
現在自己負担無しの施設入所者の室料有料化	引き続き検討
ケアプラン作成費用などの自己負担化	引き続き検討
要介護1、2の生活援助サービスを総合事業へ移行	引き続き検討
高額介護サービス費の自己負担限度額の引き上げ	収入要件を3段階に見直し世帯上限の引き上げ
利用料が2～3割負担の「現役並み所得者」の対象拡大	引き続き検討



自己負担増にはならぬ「い」と説明してました。

厚労省は、現在3段階の収入区分を4段階に見直すことを提案。年金収入等が120万円以上の特養利用者（多床室）の場合、月2万2000円の自己負担増になるとしました。



## 要介護1・2の保険はずしは「引き続き検討」に

要支援1、2について2014年の法改悪で介護保険給付から自治体の裁量で運営する「総合事業」に移行。今回の見直し議論では、さらに要介護1、2の生活援助サービスを総合事業に移すかが焦点となっていました。総合事業からの事業者撤退が相次ぎ担い手が不足しているなどの批判が相次いだため、とりまとめ案では「引き続き検討」との表現にとどまりました。

ただ、厚労省担当者は、自治体の希望に基づいて総合事業の対象に要介護1、2を加える実証事業を進める考えを示しました。モデル事例を先行的につくることで、改悪の突破口にする狙いです。

同様に焦点となっていたケアプランの自己負担化や、一定所得以上の利用料2割負担の拡大、多床室の室料負担なども「引き続き検討」としました。



## 岩手県・紫波町オーガルプロジェクト、田野畑村・三陸鉄道を視察！



役場庁舎、木造3階



ゆったりした広場

盛岡駅から東北本線で約20分。駅前の未利用地10.7ha。駅前には4階以上の建物は一切なし。老朽化した役場本庁舎の建て替え（木造3階建て）と図書館の新設（図書館がなかった）の公共施設とともに民間の商業施設や公式にも使えるバレーボールコートやサッカー場を配備。住民のみならず民間企業とのコラボで都市と農村の新しい結びつきを創造するとして「暮らす、働く、学ぶ、集う、憩う、楽しむ」新しい街づくりをめざしています。



バレーボール専用体育館



田老園付近復興はまだまだ・・・



久慈駅から盛岡までの三陸鉄道。（1984年三陸鉄道は北リアス線と南アリス線で開業）

2011年東日本大震災で一部不通に。その後、北と南を結ぶJR山田線が2019年に移管され163kmの全国一長い三セク鉄道となる。今年の台風19号の影響で、また一部不通に。それでも地域にとってはなくてはならない鉄道です。採算が取れないと撤退していくJR。国の更なる支援がどうしても必要だと痛感しました。



○日本政府は基地従業員の給与や米兵の住宅・娯楽施設、水光熱費などを盛り込んだ「思いやり予算」について、年間2000億円規模を維持しています。それだけでなく最近のアメリカの兵器の爆買いなど、米軍関係費は増えています。国民には消費税増税、社会保障の切り捨て、負担増。思いやる相手が間違っています。

